

国務院情報弁公室は、2023年4月12日、「権限のある部門による説明会」の第13回記者会見を開催した。今回のテーマは、「中国共産党第20回全国代表大会の精神の基に、エネルギーの質の高い発展を更に推進する」の状況説明です。

<http://www.scio.gov.cn/xwfbh/xwfbh/wqfbh/49421/49789/wz49791/Document/1739333/1739333.htm>

この中から、章建華局長の総合説明と2023年夏季電力供給に関する回答部分の仮訳を紹介します。

<以下仮訳ですので、ご使用に当たっては原文をご確認下さい>

国家エネルギー局の章建華局長は、最初に次のように述べました。

#### 国家能源局局長章建華:

中国共産党第20回全国代表大会は、中国式近代化を通じて中華民族の偉大な復興を全面的に促進するための戦略的展開を行い、エネルギーの質の高い発展のための明確な要件を提唱した。・・途中省略・・・今年、中国共産党第20回全国代表大会の精神を完全に実行する最初の年です。今年に入ってから、わが国の生産と生活の回復基調は加速し、工業エネルギー消費の伸び率は大幅に上昇しましたが、エネルギー消費は微増であり、国家のエネルギー需給は総じて安定しています。

エネルギー産業は、「エネルギーの安全保障」、「クリーンで低炭素への変革」、「科学技術面での自立」、「制度面での革新」、「国際協力の強化」の5つの側面に焦点を当て、質の高いエネルギー開発を包括的に推進してきます。

#### (1) エネルギー安全保障のレベル向上に努める。

国家のエネルギー安全保障を常に最重要任務と捉え、自国の資源保有量に基づいて、見直しに際しては“建設が終わった後に取壊す”（先立后破）ことを堅持します。

一方で、化石エネルギー資源の最低保証能力を強化し、「バラストストーン」（圧舱石）としての石炭の機能を十分に発揮させ、石油・ガスの探鉱開発を増やして埋蔵量・生産量を増やして、国内の原油生産量を2億トン規模で長期安定化させ、天然ガスの自給率を50%以上とします。石炭火力による支援・調節の役割を強化します。

一方、非化石エネルギーの安全・確実な代替能力を向上し、風力発電、太陽光発電、水力発電、バイオマス発電、原子力発電、水素発電等の多様なクリーンエネルギー供給システムを構築する。・・・以下省略。

#### (2) エネルギー消費パターンの変革を加速する。

「3つの転換」の実現に重点を置きます。

- ① 1つ目は“エネルギー構造の転換”である。今後5年間で非化石エネルギー消費の割合を年平均1%増加させます；2035年迄に、新増加電力の80%が非化石エネルギー由来になります；本世紀半ばには、非化石エネルギーが主なエネルギー源になります。
- ② 2つ目は、エネルギーのシステムと形態の転換である。新エネルギーシステムの計画・建設を加速し、新電力システムを構築し、主要分野で電気エネルギーの代替を促進し、ビッグデータセンターを活用し、産業用の遮断可能負荷等を電力システムの調整に加え、地域の状況に応じた再生可能エネルギーの発電以外の利用を推進する。

③ 三つ目は、エネルギー供給の地域配置の転換である。新送電経路に於ける再生可能エネルギーの割合は原則として50%以上とし、分散型エネルギー、沿岸原子力発電、洋上風力発電の開発を促進し、「遠方から」と「身近から」のエネルギーの協調展開を実現する。

(3) エネルギー技術の自立・向上を促進する。

イノベーション主導の開発を堅持し、「公開募集」・「競争」（“揭榜挂帅”、“赛马”）等のシステムを通じて、コア産業チェーン及びキーポイント間の連携を積極的に育成し、独自のイノベーション開発能力と重要技術設備能力及び制御可能レベルを継続的に向上させます。エネルギー産業チェーンとサプライチェーンの強靱性と安全性のレベルを継続的に向上させる。エネルギー革新チェーン、産業チェーン、資本チェーン、人材チェーン、データチェーンの緊密な統合を促進し、エネルギーのデジタル化・AI化の開発を促進し、エネルギー産業のバリューチェーンの高度化と近代化を実現する。

(4) エネルギーシステムを解放しシステムの活力を向上させる。

法制度の基に、エネルギー法の制定、電力法、石炭法、再生可能エネルギー法の改正を加速します。改革を原動力として、新電力システムに適応した統一電力市場システムを確立し、資源配分における市場の決定的な役割を十分に発揮し、新しいビジネス形態とモデルをシステムに統合して市場取引等の障壁を打破します。監督管理の観点から、公正な競争市場環境を作り、エネルギー市場関係者の活力を更に保護し、鼓舞します。政策に依って、グリーン証書市場、炭素市場、及び電力市場を整然と結び付け、エネルギー産業チェーンの上流と下流の間の調整を促進します。

(5) 国際的エネルギー協力の新局面を積極的に作り出す。

今年は「一帯一路」共同建設の提唱から10周年を迎え、エネルギー協力は「一帯一路」共同建設の重要分野です。我々は互惠・Win-Winのオープン戦略を堅持し、主要エネルギー資源国との互惠協力を更に推進し、発展途上国とのグリーン・低炭素エネルギー協力を強化し、エネルギー貿易協力チャンネルを統合・拡大し、海外協力のレイアウトを最適化し、投資と開発、エンジニアリング建設、機器製造、コンサルティング設計と金融サービス等の連携を強化し、世界的なエネルギー統治に深く関与し、中国の新たな発展により、世界に新たな機会を齎すでしょう。

#### 澎湃新闻记者:

過去2年間、わが国では地域的なエネルギー供給の不均衡があり、もうすぐ夏が来ます。この夏の電力消費のピーク時に於けるエネルギー供給の確保はどの様にするのでしょうか?

#### 国家能源局综合司司长、新闻发言人梁昌新:

国家能源局は長い間、党中央委員会と国务院のエネルギー安全保障と電力供給保証に関する重要な作業協力を実施し、地方政府や企業と協力して電力供給を確実に確保してきました。特に昨年は、夏季の高温・干ばつ災害や河川水の極度の渇水等の課題に効果的に対応しました。今年の国の最大電力負荷量は昨年よりも大幅に増加し、13億6000万kWを超える可能性があるかと推定されています。調査からの判断では、我国の今年の電力供給は概ね確保されますが、一部の省では需要ピーク時に電力不足が発生する可能性があります。その為、全体的な調整を強化し、以下の5方面の作業に最善を尽くします。

- (1) 監視、分析、及び早期警報を適切に行う。  
定期的な電力需給状況の監視を確実に行之、夏季のピーク時は、「一省一策」に則って電力供給確保を確実に行之。増水期前に継続的に雲南省、貴州省等の水需給状況を注意深く観測し、増水期に於ける水量の不確実性を十分に考慮して、夏期の電力需要ピークに向けて早期に備えます。
- (2) サポート電力及び送電経路の建設と稼働を拡大する。  
「適度に先手で、余裕を持って」（适度超前、留有裕度）の原則に従い、あらゆる種類の電力を監視して、夏季の電力需要ピークを迎える前に生産を開始することで、電力供給を確保します。その中に於いて、サポート電力は1700万kW以上です。引き続き、地域の主送電経路を最適化し、緊急サポート機能を強化します。
- (3) 電力用石炭の十分な供給を確保する。  
石炭供給の量、質、価格の確保に注力する。地方政府を監督・指導し、炭鉱建設の手続きの迅速化を図り、既に承認されているプロジェクトの建設工事を促進し、建設中の炭鉱は工期スケジュールを更に最適化し、できるだけ早く生産に漕ぎ着ける。各省に対し、品質と量を確保する為の電力用石炭の長期契約の調印と履行の追跡を促し、監督、実施及び調整作業を積極的に行う。
- (4) 発電ユニットの安定的なフル稼働に全力を尽くす。  
発電企業に対して、発電用石炭・ガスの安定供給を実現する為、品質・量が確保された発電用石炭・ガス中長期契約の締結を督促し、履行状況の監督管理を強化する。発電企業に対し、生産活動や設備の運転・保守管理の強化を求めるとともに、調整指示に対して確実に従うように監督し、発電ユニットの自在な運用を確保する。
- (5) 電力負荷管理活動に科学的に取り組む。  
需要側の対応を支持、理解し参加をするように社会を導ように地方政府に促し、需要側の対応能力を更に高め、電力需要ピーク時の圧力を効果的に緩和させる。秩序ある電力消費計画を更に最適化し、正確且つ詳細に実行するよう地方政府に督促します。

・・・その他省略・・・